

福島原発由来の

放射性核種の環境動態に関する 分野横断シンポジウム



財団法人 H24 年度科学研究費補助金 (新学術領域研究: 研究領域提案型)
ISET-R
INTERDISCIPLINARY STUDY ON
ENVIRONMENTAL TRANSFER OF RADIONUCLIDES
FROM THE FUKUSHIMA DAIICHI NPP ACCIDENT
福島原発事故により放出された
放射性核種の環境動態に関する学際的研究



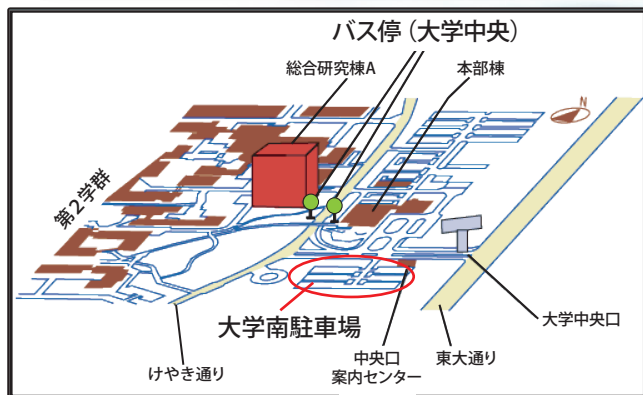
協賛:
公益社団法人
日本地球惑星科学連合

Program for the 2nd day

- 9:00 - 9:15 中間評価の概要 恩田 裕一 (筑波大学)
- 9:15 - 9:30 福島原発事故由来の硫黄放射性位体モデルを用いた硫酸塩
エアロゾルの動態の解明 吉川 知里 (海洋研究開発機構)
- 9:30 - 9:45 放射光ナノビームX線分析による大気粉塵中の放射性物質の
起源解明 中井 泉 (東京理科大学)
- 9:45 - 10:00 福島県河口域の放射性セシウムの移動と堆積状況の把握 張 勁 (富山大学)
- 10:00 - 10:15 放射性核種の海域移行定量化に向けた統合型河口・
浅海域土砂輸送解析システムの開発 内山 雄介 (神戸大学)
- 10:15 - 10:30 最適内捜法による人工放射性核種の海洋汚染の実態解明
猪股 弥生 (日本環境衛生センター)
- 10:30 - 10:45 ～～ 休憩 ～～
- 10:45 - 11:00 粒径分布に着目した土壌流出現象の実験的検討と物理モデルの開発
木内 豪 (東京工業大学) 【新谷 恵・小俣 哲平 (東京工業大学)】
- 11:00 - 11:15 反応速度論に基づく水生生物のセシウム摂取モデルの開発 吉村 千洋 (東京工業大学)
- 11:15 - 11:30 福島第一原発周辺に分布する土壌粘土鉱物によるセシウム脱離予測モデル
福士 圭介 (金沢大学)
- 11:30 - 11:45 放射性セシウムの樹幹内における分布と存在形態の動的解析
福島 和彦 (名古屋大学) 【青木 弾 (名古屋大学)】
- 11:45 - 13:30 ポスターセッション

他機関における放射能環境動態研究

- 13:30 - 14:10 国立環境研における環境放射能動態研究 林 誠二 (国立環境研究所)
- 14:10 - 14:50 JAEA における河川水系動態モデル研究 飯島 和毅 (日本原子力研究開発機構)
- 14:50 - 15:30 放射線被ばくの現状と今後の予測について 柴田 徳思 (公益社団法人日本アイソトープ協会)
- 15:30 - 16:30 総合討論



- 筑波大学までのアクセスは、下記 URL をご覧ください。
<http://www.ies.life.tsukuba.ac.jp/access.html>
- 総合研究棟 A は筑波大学の北地区に当たり、第2学群の東側、本部棟の西側に位置します。バス停は「筑波大学(中央)」です(下車後、徒歩0分)

■Date 2015.1.10 Sat. 9:00 ▶ 16:30

【第1日目】2015.1.9(Fri.) 9:30 ▶ 18:30

■Place 筑波大学総合研究棟A110 (茨城県つくば市天王台1-1-1)

■Registration Fee ※1/9, 1/10(2日間)。お弁当込み。

【一般】 4000円

【学生及びPD】 2000円

■Other info Eメールでお申し込みください。

▶ E-mail : iizumi.etsuko.gf@un.tsukuba.ac.jp

▶ Website

ISET-R

で検索



または <http://www.ied.tsukuba.ac.jp/hydrogeo/isetr/> をご覧ください。